



生まれた年	人数
大正2年 (95歳)	4人
大正14年 (83歳)	29人
昭和12年 (71歳)	50人
昭和24年 (59歳)	63人
昭和36年 (47歳)	55人
昭和48年 (35歳)	32人
昭和60年 (23歳)	14人
平成9年 (11歳)	31人
合計	278人

(平成20年12月24日現在)



金子チヤ・熊谷クニ子さん
(黒崎・59歳、同)
何より家族みんなの健康が一番ですね。無病息災、家内安全。牛のように焦らずゆっくりと1年を乗り越えたいです。



深渡柁・アサさん
(上区・11歳、95歳)
今年6年生になるので、勉強と運動を頑張っ、いい思い出をたくさん作りたいたいです。良い年になるように、毎朝、神様仏様を拝んでいます。



太田拓希・赤坂貴好くん
(堀内・11歳、白井・同)
スポ少(野球)で県大会にいけるように頑張ります。田野畑ニューウェーブに勝つことを目標に頑張ります。サインミスも気を付けます。



及川拓・山本真広くん
(上区・11歳、鳥居・同)
一生懸命練習をしてスポ少(野球)でヒットをたくさん打ちたいです。スポ少の守備でエラーをしないように頑張ります。



坂下広見・砂合秀道さん
(太田名部・47歳、同)
月並みですが今年1年家族が健康で過ごせればいいですね。家族みんなが元気で、浜の景気も良くなる年であってほしいです。



榎谷幸正・美祈さん
(茂市・47歳、11歳)
健康で大過なく1年が暮れるよう過ごしたいですね。陸上の短距離とハードルで県大会に出場できるよう頑張りたいです。

年男・年女20人が語る 今年の抱負・目標

村の丑年生まれは278人

2009年が幕を明けました。今年は丑年。村では278人が丑年生まれです。そこで、今回は278人の中から家族、友達をテーマに10組、20人の皆さんに今年の目標や抱負を聞きました。皆さんの願いや思いのように、この1年がすばらしい年であることをお祈りいたします。(写真下の()は地区・年齢の順です)



佐藤ツネ・真子さん
(上区・71歳、11歳)
家内安全。家族がいつまでも仲良く過ごしてたいです。今の6年生を見習って、みんなをまとめられるような6年生になりたいです。



石花静枝・美枝子さん
(堀内・59歳、35歳)
今年家族にまた1人、丑年が増えます。3人同じ干支だと良いことがあるといえますので、期待したいですね。みんな健康で良い年でありますように…。



下道諒志くん・カツ子さん
(堀内・11歳、59歳)
剣道の大会で優勝できるよう頑張ります。家族が心身ともに健康で、みんなが平和な心で日々を送れたらいいですね。(カツ子さんの娘君子さんも丑年です)



高井ケイ・野場彩乃さん
(緑区・59歳、旭日区・11歳)
みんな健康で暮らし、家族が増えればうれしいですね。今年6年生になるので、みんなを引っ張っていけるようリーダーになりたいです。

景気の回復を願う酪農家の皆さん

私たちが牛と聞いてイメージするのは、牧場の風景によく似合う白と黒の乳牛ホルスタインではないでしょうか。村では、現在6戸で約40頭の乳牛や肉牛などが飼われています。鳥居地区では石川竜一さんが、乳牛を約130頭飼育しているほか、茂市の榎谷幸正さんの牛舎では、肉牛が約250頭飼われています。

榎谷さんは「ここ数年は景気が悪いので、牛肉を食べる人が少なくなり、今大変な時期です。早く景気が良くなると、皆さんがたくさん牛肉を食べてくれればうれしいですね」と景気の回復を願っていました。

安全でおいしい牛肉を食べたいですね

家畜としての牛には役牛、肉牛、乳牛などがいます。日本でも戦前は、農耕や運搬などに盛んに牛が活躍していましたが、最近では、そうした風景はあまり見かけなくなりました。

人との付き合いが長い牛は、ことわざにもよく登場します。よく知られているのは、「食事をしすぐに寝ると牛になる」ではないでしょうか。昔は行儀の悪い子をしかるときに親などがこの言葉をよく使ったものです。でも、最近では、食後に慌てて動くよりも、少し休んだほうが消化にもよいといわれ、この言葉はあまり聞かれなくなりました。

「牛歩戦術」は、牛がのろいことからきたもの。「牛のよだれ」は、だらだらしていることと思われませんが、「商いは牛のよだれ」という言葉もあり、細く長く辛抱するのがよいといふことなのでしょう。

和牛人気により、最近各地では肉牛の飼育が盛んに行われていて、地域おこしにもひと役買っています。そんな中、昨年は食品の偽装問題が起りましたが、今年も大変な年になり、安全でおいしい牛肉を食べたいですね。

戦前は農耕や運搬に牛が大活躍

今年は十二支の2番目の丑年です。牛は、偶蹄目反芻類ウシ科の動物です。胃が4つあって反芻する(いつたん飲み込んだ物を口に反してまた飲み込む)ことはよく知られています。

安全でおいしい牛肉を食べたいですね

家畜としての牛には役牛、肉牛、乳牛などがいます。日本でも戦前は、農耕や運搬などに盛んに牛が活躍していましたが、最近では、そうした風景はあまり見かけなくなりました。